



**2022 年度
交換留学（派遣）ガイドブック**

横浜国立大学 経営学部

目次

1) 学部長、関係委員メッセージ	page.3-4
2) 交流協定締結大学	page.5
3) 留学の種類について	page.6
4) 応募資格、基準	page.7-8
5) 経営学部派遣学生 留学体験記	page.9-13
6) 現地でかかった費用	page.14-17
7) 交換留学帰国生が選ぶ「協定校お勧め授業」	page.18-20
8) 社会で活躍している交換留学経験者からのメッセージ	page.21-23
9) 経営学部主催英語討論（豪州）	page.24
10) 「海外学修事前講習」 -Preparation for Study abroad-	page.25
11) 交換留学質問コーナー	page.26-27
12) スケジュール全体像	page.28

1) 学部長、関係委員メッセージ

学部長メッセージ

よく耳にしますし、わたくしの留学経験からも実感しているのは、「海外に出ることで初めて、日本良さを知る」ということです。そして、その良さを紹介する場面が必ずきます。初の留学を決意している人はもちろん、すでに海外での生活を経験している人も、日本の良さについて自分の言葉で語るができるようにしておきましょう。(できれば、ユーモアも交えて日本やあなたのことを紹介できると、さらに良し、です。)

ただし、海外での生活では、学習面も含めてとても不安に感じたり、孤独を感じたりすることもあるかもしれません。または、理不尽なこと、嫌な思いをしてしまうことも絶対にならないとは言いきれません。そのような時は、ひとりで悩まず、大学の教職員をおおいに頼ってください。みなさんは、横浜国立大学の大切な学生です。できる限り、サポートいたします。充実した実りある留学になることを祈念しております。



真鍋 誠司先生



Go Global, Be Global

国際交流委員長メッセージ

現代においては、経済・社会・環境の諸課題を統合的に解決することが重要視されています。そのため、経営学部は、不確実性が高く変化の著しいビジネス環境において生じる多様な課題の解決に寄与できる人材の育成を目指して、英語による専門科目、海外インターシップ、海外短期派遣プログラムの拡充に取り組み、教育環境の多様性向上およびグローバル化に努めています。ぜひ、この環境を積極的に活用して、これまでの常識を見つめ直し、多様な視点や価値観を理解し、批判的に思考できる力を身につけ、将来の多様かつグローバルな環境で活躍できるビジネスパーソンとなることを期待します。



田名部 元成先生

留学生担当教員メッセージ

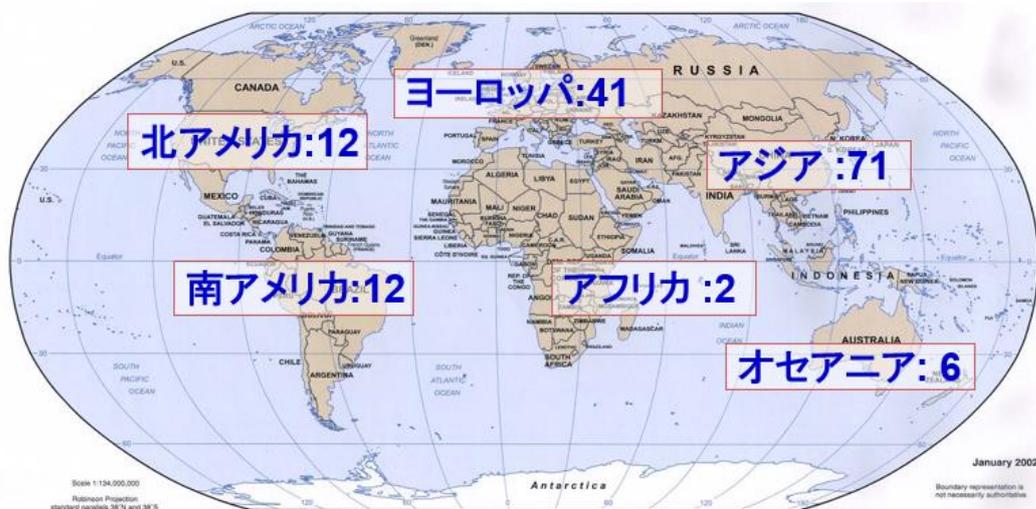
皆さんの将来のビジョンや実現したい夢についてお話を聞きながら、交換留学実現に向けてサポートさせていただきます。

経営学部では、経営学や心理学をベースに、グローバルキャリアや異文化理解について学ぶ「海外学修事前講習」や、オーストラリアのグリフィス大学ビジネススクールで開催される「豪州英語討論」、留学生支援を通じて国際交流を深める「チュータープログラム」等、皆さんの交換留学実現に向け各種授業やプログラムを提供し、サポート体制を整えています。これまでに交換留学を実現した経営学部生は、卒業後、グローバルなビジネスシーンで活躍をしています。まずは皆さんの将来のビジョンについて話を聞かせてください。そして、一緒に夢を実現して参りましょう。



石田 満恵先生

2) 交流協定締結大学 経営学部・部局間協定大学



全学部生対象・交換留学相手先大学 **42か国144校** (2020.5月現在)
全学で毎年約40名を派遣。

アジア

インド、インドネシア、韓国、タイ、台湾、中国、
トルコ、パキスタン、バングラディッシュ、フィリピン、
ベトナム、マレーシア、ミャンマー、
モンゴル

中南米

メキシコ、コロンビア、ニカラグア、
パラグアイ、ブラジル、ボリビア、

オセアニア

オーストラリア
ニュージーランド

ヨーロッパ

イギリス、イタリア、オランダ、キルギス、
スイス、スペイン、スロベニア、チェコ、ドイツ、
ハンガリー、フィンランド、
フランス、ベルギー、ポーランド、マルタ、
ポルトガル

アフリカ

エジプト
ケニア

北アメリカ

アメリカ合衆国
カナダ

3) 留学の種類について

横浜国立大学における留学には、「学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）」と「休学による私費留学」があります。通常、夏季休暇中などに、1ヶ月程度、語学の勉強に行く事は語学研修となり、交換留学（派遣）には含まれません。

1. 学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）

学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）とは、本学と学生交流協定を結んでいる海外の大学へ3ヶ月以上1年以内留学することで交換留学とも呼ばれています。学生交流協定締結大学は、2019年2月現在42ヶ国140大学で協定により交換人数が定められています。協定大学への交換留学（派遣）には次のようなメリットがあります。

本学に在籍したまま留学可能。休学の必要なし

授業料は本学に納入。派遣先大学の授業料免除。

単位互換制度（経営学部は教養＋専門30単位まで）

各種奨学金（横浜国大奨励費、貸与型奨学金等）サポート有。

留学中の安全管理として、24時間日本語対応危機管理サービスを準備。全派遣生が加入。

学部専任の留学担当教員がきめ細やかなサポート。（各種相談、毎月報告書のフィードバック等。）

2. 休学による留学（協定校以外への留学：休学の手続きは各学部等で受付）

休学して海外で勉強する場合、本学の協定校の枠にとらわれず、各自希望する大学等を選択できますが、入学に関する諸手続き等はすべて各自で行います。また、留学期間は本学の在学期間に算入されず、本学での卒業又は修了が遅れる可能性があります。留学中（休学中）は本学への授業料は免除され、留学先大学等に支払います。休学を行う際は留学先及び留学の内容を申請のうえで許可を受け、休学の手続きをすることとなります。その内容によっては帰国後に単位互換を申請できる可能性もありますので、必ず事前に各学部等学務担当係にお問い合わせ下さい。

3. 経営学部英語討論・大学主催語学研修

夏季休暇等の長期休暇を利用して1週間～1か月ほど語学研修等に行く場合には、各自でプログラムを選定し申し込みを行います。経営学部英語討論は学務係、全学主催の語学研修は学生センター2階にある留学交流係窓口へお問い合わせ下さい。

4) 応募資格、基準

① 語学力：英語圏 TOEFL iBT70 以上（IELTS5.5 以上）。
その他言語：資格検定、本学での第二外国語の成績など。

② 大学の成績：GPA3.0 以上。
成績が良いと奨学金が支給されるチャンスも。

③ 指導教員の許可：ゼミの指導教員の許可を得ている事。

④ 面接：英語、日本語（※韓国や中国等、現地の言語での面接を必要とするケースも有）

面接時に下記全ての応募資格を満たしているか評価を行います。

- (1) 学業成績・人物共に優秀な者。
- (2) 留学の目的及び計画が明確で、留学による効果が期待できる者。
- (3) 応募時に本学学部又は大学院の正規課程に在籍しており、協定校が定める願書締切の約3か月前～留学期間を通じて本学学部又は大学院の正規課程に在学する者。
- (4) 希望先大学が定める要件を満たしている者。
- (5) 派遣先における学修及び生活を十分に行うことができる語学力を有する者。
- (6) 応募時の通算 GPA を 3.0 以上とする。(3.25 以上が望ましい)
- (7) 応募時に保護者の同意書も提出する。(※交換留学派遣同意書)
- (8) 内定後の辞退並びに行き先変更は、原則として認めない。(※正式派遣確定は、派遣先大学の留学許可を得た時点となる。)
- (9) (平成 29 年度以降の入学) 3, 4 年生の応募者に関しては、渡航前に学部教育科目の必修科目を修得済とする。
- (10) コンタクト教員（ゼミ指導教員、もしくは1年生と2年生春学期の場合はリテラシー担当教員）からの推薦書（様式自由）も応募時に提出する。推薦書は任意であるが、できる限り提出することが望ましい。
- (11) 上記条件を満たし、かつ応募前に経営学部面接にて合格した者のみを経営学部の派遣候補生とする。

交換留学（派遣）についての情報

協定大学への留学情報は下記本学の公式サイトから取得できます。

横浜国大公式ウェブ・サイト <https://www.ynu.ac.jp/>

=>国際交流・留学=>「海外留学制度」

経営学部・交換留学（派遣）に関する相談

留学担当教員：石田 満恵

ishida-mitsue-mb@ynu.ac.jp

全学・交換留学（派遣）に関する問合せ先

学務・国際部 国際教育課 留学交流係

TEL：045-339-3183, mailto: kokusai.ryugaku@ynu.ac.jp

5) 経営学部派遣学生 留学体験記-1

派遣先： サンディエゴ州立大学

派遣期間： 2019年8月～2020年5月



1. なぜサンディエゴ州立大学に交換留学しようと思ったか？

私は英語力の向上と観光学（ホテル経営）を学ぶことの2つが留学の主な目的であり、そのどちらも果たせる大学を探したときに、一番良い大学がサンディエゴ州立大学でした。サンディエゴはアメリカの中でも有数の観光地であり、サンディエゴ州立大学は観光学で全米の大学ランキングの中でも上位に位置していることから、私の学びたいことが学べる大学でした。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと：

私は、交換留学に応募するにあたり、まず自分が留学先でどんな生活をしているのかをイメージしました。その際に、過去の留学経験者の報告書やインターネットで情報収集しました。語学の勉強に関しては、私はライティングとスピーキングが課題だったので、毎日英作文をしたり、大学で昼休みに開催されているトークタイムに通ったりして地道に勉強し、応募に必要なスコアを獲得しました。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

留学中に一番嬉しかったことは、上級生向けのクラスの授業の中間試験で、クラス約40人の中で1番の点数を取ることができたことです。留学生の私は周囲に対してかなり後れをとっていましたが、試験では努力の成果が出せ、教授にも褒めてもらえたことが心の底から嬉しかったです。

4. 一番辛かったこと：

一番辛かったことは、私が秋学期に履修していた学生主体でイベントを企画から運営まで行う授業の中で、アメリカ人の学生に「あなたはチームに貢献していない」と直接言われたことです。私は現地の学生に囲まれた状況でなかなか自分の意見を発信できておらず、チームに迷惑をかけていることは承知していましたが、直接指摘された時はショックでした。しかし、それからは心を入れ替えて主体的に行動することができ、イベントは無事成功させることができました。当時はとても辛い思いをしていましたが、今では良い思い出になっています。

経営学部派遣学生 留学体験記-2

派遣先： カーディフ大学 ビジネススクール

派遣期間： 2019年9月～2020年6月



1. なぜカーディフ大学に交換留学しようと思ったか？

留学先大学を選ぶ際に、私は英語圏の大学に留学をしたいと考えていました。当初希望していた米国の大学への留学が叶わなくなったときに、英国のどの大学へ行きたいかと考え、自分は中高生時代にイギリスのイングランドに属するニューカッスルという都市に4年ほど住んでいたことがあり、再度イギリスに行くのであれば同じ国の中でも文化が違う地域に行きたいと考え、ウェールズの首都・カーディフにあるカーディフ大学へ留学することにしました。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと

- ①大学の YNU 海外短期英語研修プログラムに参加し、大学2年の夏休みの1か月間をアメリカのポートランドにホームステイで滞在しました。高校2年で日本に帰国して以降英語を用いる機会がほとんどなかったため、英語で生活する感覚を思い出すきっかけにすることができたと思います。またステイ先がホストマザー1人の家だったため、ホストマザーとアメリカ政治などについて毎晩話すことができたのは、とても良い経験でした。
- ②昨年春、新入留学生歓迎会実行委員を担当し、新たに本学の経営学部に留学に来た学生の歓迎会を、日本人学生と2年次以上の留学生と共に企画、運営をした経験は、日常会話とはまた違う、より密なコミュニケーションを取る機会になりました。
- ③昨年の春学期、JOY生チューターを担当し、回数は限られたものの日本に初めて来た学生とコミュニケーションを図る機会がありました。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

私が交換留学の期間を通して一番嬉しかったことは、中高生の時にイギリス・ニューカッスルで出会った友人に再会することができたことです。約5年ぶりに再会した彼には私との出会いが直接的な要因かは分かりませんが、日本という国、文化に興味を持ってもらっており、居合道という武術を日本人の先生に教わっていると話してくれました。来年は東京オリ

ンピックで日本に会おうと話したりしましたが、残念ながらその実現は難しそうです。ただ、私は、今後も様々な国の人々と出会っていく中で、少しでも日本という国、文化について伝えていきたいと思いました。

4. 一番辛かったこと：

2019 - 2020 年度で留学をしていた人全てに当てはまることだと思いますが、アジアから拡大していったコロナウイルスは 2020 年 3 月にはヨーロッパ圏でも猛威を振るい始め、私自身 3 月末に日本への帰国を余儀なくされました。辛かったのは早期帰国を余儀なくされたこと以上に、今後の自身の進路の決め方が難しくなってしまったことです。当初の予定では私は 3 年次から 1 年間の留学に行っていたため、1 年間卒業を送らせて就職活動を行う予定でした。しかし、3 月末に帰国したタイミングで、これからの期間をどのように過ごしていくべきか非常に迷いました。結論としては、就職活動を行う決断をし、当時十分に就職活動への対策が出来ていなかった自分は非常に苦労しました。また帰国後も継続してオンラインで留学先の授業・試験を受けていたことに加え、本学の春学期の授業も履修していたので、3 足の草鞋を履くような状況で非常に苦労しました。

経営学部派遣学生 留学体験記-3

派遣先： ユタ州立大学

派遣期間： 2019年 8月～ 2020年 5月



1. なぜユタ州立大学に交換留学しようと思ったか？

元々マーケティングやスポーツビジネスを学びたくてアメリカに留学を希望していました。その中でも落ち着いた雰囲気ユタで集中して勉強したかったからです。また、ユタ州は雄大な自然やモルモン教徒が多いことなどでも有名で、日本と異なる価値観がある場所で生活できると思ったからです。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと：

TOEFL のスコア獲得に向けて勉強しました。ただ問題を解くだけでは性格的にも飽きが来てしまうと感じていたため、自分が好きな NBA のニュースを英語で読んだり、英語実況で見たりしていました。Writing は留学経験者に添削をしてもらい、Listening はトークタイムに参加するなど周囲の力をよく活用することも大事だと思います。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

留学開始二か月目にあった授業のプレゼンで先生に名指しで褒められたことです。英語の上手さよりも、授業に臨む態度や授業を通じての成長を主に認めていただいたので、この調子で残りの留学期間も頑張ろうという気分になりました。

4. 一番辛かったこと：

就活イベントと中間テストで忙しくなってきたこと、そして留学に急に慣れてしまったことなどで精神的に追い込まれた時です。ひとまずやらなくてはいけないことだけ片付けて、その後一日何もせず気を休める日を作ってリフレッシュできましたが、今までにない心境になったので大変でした。ただ今ではこれを乗り越えたことが大きな自信に繋がっています。

経営学部派遣学生 留学体験記-4

派遣先： オストラバ工科大学（チェコ）

派遣期間： 2019年9月～2019年12月



1. なぜオストラバ工科大学に交換留学しようと思ったか？非英語圏で長期滞在して日本に輸入されてもない異文化に触れることで、価値観を壊すような経験をしたいと思っていた為に、チェコのデア学を選びました。また、留学生に対する環境がとても整っていることも、選んだ理由の一つです。留学生をサポートしてくれる学生団体、キャンパス併設の学生寮、豊富な英語授業など留学生の受け入れ態勢がとても整っていると感じました。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと：リーディングとリスニングの勉強は自学でどうにかなるものの、スピーキングとライティングはなかなか一人で実力をつけていくことは難しかったです。そこで、横国にきている留学生のチューターとなり英語で話す機会を作ったり、オンライン英会話を活用したりすることで英語を使う機会を増やすようにしました。また、チェコ語も少しだけ勉強しました。いくつかフレーズを覚えているだけで現地の人との距離感がぐっと近づくのでオススメです！

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：自分とは異なる文化や意見を、両手を広げて受け入れられる寛容な心を学べたことです。EU圏内では、国境を超えた交流がずっと身近なもので、「外国人」という言葉のハードルがとても低いように感じました。電車の行き先が他国で、中でいろんな言語が飛び交っているのは当たり前、初めて会う人へのはじめの挨拶はhelloです。違う国の人に会ったら、最大限に使って質問をし、理解を広げようとする姿勢を多くの人が持っていて、自分も真似て見ることでとても多くのことを学ぶことができました。

4. 一番辛かったこと：これは辛かくも嬉しくもあった事ですが、大学内に日本人が僕一人しかいなかったことです。学期が始まる数日間は途方もない孤独感を感じていましたが、その後は毎日楽しんでいました。周囲から唯一の日本人のように認識してもらえて、簡単に顔と名前を覚えてもらえたことも助けになりました。「せっかく留学きたんだから頑張って英語使っていかなきゃ」みたいなことを考える必要もなく、生活を送ることがそのまま最高の留学生活になっていたことは逆にとてもストレスフリーに感じました。国内外問わず毎週のように旅行に行ったり、ご飯を持ち寄ってみんなでご飯食べたり、現地で出会った人と過ごした全ての人との時間はかけがえのない財産です。

6) 現地でかかった費用

交換留学中に現地でかかった費用をまとめています。

カリフォルニア州立大学サクラメント校 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	100,000円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	70,000円

サンノゼ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	20万くらい
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	家賃に含まれる

ジョージア大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	7万円くらい
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	4万円 (ミールプラン)

ユタ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	45,000円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	30,000円

サンディエゴ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	アパート
1ヶ月の家賃	120,000 円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	100,000 円

シェフィールド大学 (イギリス)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 8 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 1 万円-2 万円

カーディフ大学 (イギリス)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 7 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 4 万円

マルタ大学 (マルタ共和国)

住まい情報	
住まいの形式	寮 (最初はアパートでした)
1ヶ月の家賃	約 5 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 8 万円

オウル大学（フィンランド）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	320 ユーロ
1ヶ月の生活費（家賃以外）	50,000～70,000 円

オスナブリュック大学（ドイツ）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	€ 260
1ヶ月の生活費（家賃以外）	保険料€ 105、生活費€ 300～400

オストラバ工科大学（チェコ）

住まい情報	
住まいの形式	寮（部屋のタイプに関しては選択可能）
1ヶ月の家賃	約2万円弱
1ヶ月の生活費（家賃以外）	2万～4万円

ズーリントマスバタ大学（チェコ）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	1万5千円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	約3万円

国立台湾大学（台湾）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約2.7万円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	約5万円

精華大学（台湾）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	6000円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	30,000円

ハノイ貿易大学（ベトナム）

住まい情報	
住まいの形式	アパート
1ヶ月の家賃	45,000円ほど（電気代、水道代など込み）
1ヶ月の生活費（家賃以外）	40,000円

7) 経営学部交換留学帰国生が選ぶ「協定校お勧め授業」

カリフォルニア州立大学サクラメント校（北米）

授業情報	
お勧め科目	International Business

サンノゼ州立大学（北米）

授業情報	
お勧め科目	Hospitality
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Discover Business

ジョージア大学（北米）

授業情報	
お勧め科目	Elementary Sociology

ユタ州立大学（北米）

授業情報	
お勧め科目	Marketing Strategy, Principles of Management Information Systems

サンディエゴ州立大学（北米）

授業情報	
お勧め科目	English Composition for International Students and English Learners, Arts

シェフィールド大学（イギリス）

授業情報	
お勧め科目	ELTC, English for Academic purpose writing & reading
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Photograph

カーディフ大学 (イギリス)

授業情報	
お勧め科目	International Management

マルタ大学 (マルタ共和国)

授業情報	
お勧め科目	レクチャー式のものが多く、グループワークを希望する場合はシラバスを見るべき。
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Degree Plus という課外授業は面白いものが多いです。

オウル大学 (フィンランド)

授業情報	
お勧め科目	Entrepreneuring for Sustainability, Saami Culture, Venture Growth Strategy, Global Business Design

オスナブリュック大学 (ドイツ)

授業情報	
お勧め科目	Deutschkurs, Innovation Management

オストラバ工科大学 (チェコ)

授業情報	
お勧め科目	Czech Language, Marketing, Globalization and International Organization

ズーリントマスバタ大学 (チェコ)

授業情報	
お勧め科目	advanced marketing and management

国立台湾大学（台湾）

授業情報	
お勧め科目	International political economy, Neural and Behavioural Research in Marketing

精華大学（台湾）

授業情報	
お勧め科目	Cross-Cultural Creativity and Entrepreneurship

ハノイ貿易大学（ベトナム）

授業情報	
お勧め科目	Business ethics

8) 社会で活躍する交換留学経験者からのメッセージ ～交換留学経験を活かしたキャリア形成を実現している先輩達～

氏名:山崎 正弘

卒業年度:2020年度(2021年3月卒業)

留学先:アメリカ、サンディエゴ州立大学

(勤務先:株式会社CS-C)



私は現在WEBマーケティングの会社でコンサルタントとして、
全国美容室やネイルサロンなどのネット集客を支援しています。

現在の業務には、留学経験を通して培った忍耐力と発信力が活かされていると感じます。社会人になって大変なことやつらいことはたくさんありますが、それでも留学時に踏ん張ってやり抜けた経験があるからこそ、今頑張ることができています。発信力という点では、留学時代に「言語の違いによって伝えたいことがうまく伝わらない」というもどかしさを感じていました。しかし、今は言語のハードルがなく、伝えたいことはしっかりと伝えられる状況にいますので、会議などになにか発信したいと思ったら、率先して自分の意見を発信できるようになっています。

氏名:甲斐安浩

卒業年度:2021年3月

勤務業界:インターネットサービス

留学先:ハンガリー半年間、チェコ共和国1年間



留学経験で身についた力と仕事の関係:

- 新たな事に前向きに取り組む力
→新人として初めての事だらけの中、留学時代に多くの新たな事に向き合った経験が活かされています。
- 多様な価値観を理解する力
→日本人の中にも様々な価値観を持った方がいます。留学時代に培った他者理解の力は日本人と仕事をする際にも生きています。
- 専門性を意識する力
→留学時代に新卒採用が世界では珍しいことを知り、そこから専門性を高める努力を続けています。

氏名：富高隼一

卒業年度：2017年度（2018年3月卒業）

勤務先名：日立建機（株）

弊社は世界中で建設機械を販売しているグローバル企業で、
売上の約8割が海外によるものです。

私の業務は、欧州・豪州市場に新型ショベルカー（ICT建機）を
導入することです。これは新しい技術を用いた難しい機械であり、現地のパートナーから強く反発されること
もあります。しかし粘り強く交渉して信頼関係を構築することで、市場導入まで一歩ずつ前進しています。現
地の人々と信頼関係を築くことは、イタリア留学中にインターンをした経験が非常に役立っています。片言の
言葉でも、現地の言葉で熱意をもって話し続けることで、仕事仲間との関係を深めることにつながります。今
後も留学経験を活かしながら、精進したいです。



氏名：永田 綾芽

卒業年度：2016年度（2017年3月卒業）

勤務先名：日立造船（株）

私は現在、日立造船（株）にて海外の環境インフラ事業、中でも東南アジア向
けのバイオマス発電プラントの海外営業と貿易業務を担当しております。

在学中に計1年間、マレーシアの北に位置するUUMへ交換留学の機会を頂き、
英語の習得と共に、生活スタイルや宗教観の差異を経験しました。その経験は現在の仕事において、英語での
契約交渉に加え、顧客とのコミュニケーションや現地滞在時の生活でも役立っております。出張時には上司や
同僚にココナッツの飲み方を伝授して重宝がられるということも！留学中の友人達とは今でもお互いに訪問
し合う仲ですし、なにより日本とかけ離れた世界での生活経験は大きな自信とポジティブ思考に繋がっていると
感じております。

（写真は留学時代の友人の結婚式にて（昨年末@マレーシア）

氏名：佐藤 寧々

卒業年度：2016 年度（2017 年 3 月卒業）

勤務先名：NTT データグループ株式会社クニエ
製造業に向けたコンサルティングを行っています



◆ 留学先等：スウェーデン（1年間）

◆ 留学で身についた力とキャリアの関係：

- (1) **英語の力**：入社後初プロジェクトは英語を使う案件でした。
上長から「あなたの優秀な点は何か」問われた時、「誰かとも思考力や知識が同等であったとしても、私ならその力を二言語で発揮できます」と答えました
- (2) **計画・進行する力**：未知の領域について目的とゴールを設定しタスクを実行する力の基礎固めになったと思います
- (3) **自分ごととして捉える姿勢**：海外は日本に比べ participation(参加度合)という指標で生徒を評価することが多くあります。授業へ主体的に参加する習慣は、お客様の抱える課題を自分ごととして捉える姿勢の基礎になったと思います

氏名：吉原 真美

卒業年度：2018 年度（2019 年 3 月卒業）

留学先：ベルギー、リエージュ州大学校



私は今、製造業の会社の人材育成に特化した部署で働いています。社内研修の中でも、特に国内での研修を運営している部署で、新人研修やその他の研修の企画・運営を行っています。最近増加している外国人新卒採用について、初めて日本に来る新卒外国人に対して、どのようなサポートが必要かといった、国内での外国人対応についても関わらせていただいています。学生時代はチューターもやっていて、外国人対応についてはチューターの経験も活かされていると思います。

(写真は新人研修で岡山に実習に行ったときにとったものです。)

9) 経営学部主催英語討論（豪州）

2017年度より、経営学部では英語討論（豪州）を単位化し、開始しました。修了者は、海外研修単位として2単位が付与されます。

研修目的: 英語による経営学の講義を受講・聴講、英語によるプレゼン発表、現地企業訪問、現地学生との交流等を通じ本格的なビジネス英語を学び、実践的な英語の運用能力を身につける。

実施場所: 英語討論（豪州）: Griffith University(オーストラリア、クィーンズランド州の公立大学)

応募資格: 横浜国立大学の正規課程に在籍する学生。

基礎的な英語力を有する者（プログラムは英語で実施）。学業成績・人物共に優秀な者。

2019年度実施例:

英語討論（豪州）2020年2月22日（土）～ 3月7日（土）15日間

グリフィス大学におけるYNU Sustainable Business Management Programを通じ、コミュニケーション能力の向上、そして、ビジネスとSustainability活動の関係性について専門的な視点から理解を深める事ができました。



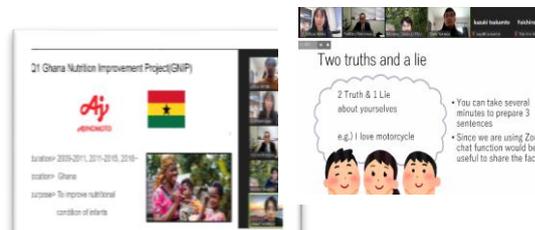
10) 「海外学修事前講習」-Preparation for Study Abroad-

2020年秋学期より、経営学部において「海外学修事前講習」が新たに開講されました。経営学部の海外学修科目（交換留学、英語討論、私費留学、海外インターンシップ）や、学内外主催の海外プログラムや国際ボランティアへの参加等、海外学修において必要な知識・スキルを身に着ける事を履修目標とします。同時に、今後、将来に渡りグローバル社会で活躍するにあたって必要な視点を獲得する事を目指します。

対象年次	学部1年生～
単位数	2
使用言語	日本語と英語
開講学期	秋学期 Oct-Feb
曜日・時限	金・4限
授業の目的	<p>この授業の目的は、交換留学や英語討論等、海外学修プログラムに参加するにあたり必要とされる、実践的な英語運用力、グローバル時代のキャリア形成に対する姿勢、異文化環境下におけるメンタルヘルスマネジメント方法について学んでいく事です。また、これらを学ぶ事は、海外学修プログラムに参加する際に必要な知識・スキルを身に付ける事だけに留まらず、今後、将来に渡りグローバル社会で活躍するにあたって必要な視点を獲得する事を目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自己理解の視点：自己理解の重要性を学び、エゴグラムやVPIを用い自己理解を深めます。 2. 他者理解の視点：他者を理解する重要性を学び、実技を通し傾聴手法を修得します。 3. メンタルヘルスの視点：日本や海外における産業社会の動向と働く意識の変化の現状を理解し、心の健康の保持増進について考えます。また、アサーション等、コミュニケーション手法の学習を通し、異文化理解力修得を目指します。 4. キャリアの視点：キャリア理論について理解し、個人が生涯を通して持つ一連の職業や、仕事と余暇を含んだ生涯に渡るライフスタイル（生き方）について考えます。 <p>さらに、本講義の受講を通じ、海外学修プログラム派遣者間の連帯感の醸成、受講者のグローバルキャリアに対する興味喚起が促進されていく事が期待されます。</p> <p>尚、国家資格キャリアコンサルタント、産業カウンセラー資格保有者である経営学部教員が主に講義を担当します。</p>

<2021年度の様子>

神戸大学経営学部と、英語で行うジョイントプログラムを開催しました。また、別の回では、カウンセリング資格保有者の方々にご協力いただき、傾聴ワークショップを開催し、現在ビジネス現場で注目を集めている、共感力を強化する方法について学びました。



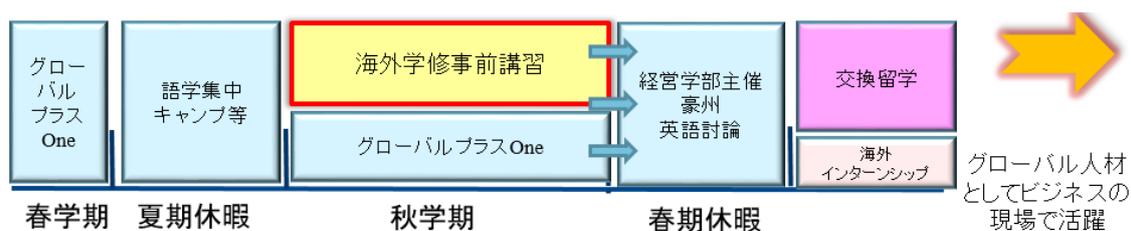
11) 交換留学質問コーナー

質問-1：どうすれば TOEFL のスコアを Up する事ができるのですか？

回答-1：語学のスコアを伸ばす為、経営学部では各種語学研修プログラムを提供しています。

- 経営学部英語討論（豪州）
- チュータープログラム
- 英語開講講座（国際交流科目等）
- JOY 生とのトークタイム

<イメージ>



質問-2：交換留学をしたいけど、就職活動に影響はありますか？

回答-2：留学先や期間に合わせて、様々な交換留学をプランする事が可能です。

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月
A			2月→12月 オセアニア・韓国				就職活動		卒業	
B				8~9月→6月 欧米・アジア			就職活動		卒業	
C					2月→12月 オセアニア・韓国		就職活動		卒業	
D					8~9月→6月 欧米・アジア		就職活動		卒業	
E					8~9月→6月 欧米・アジア			就職活動		卒業
F						2月→12月 オセアニア・韓国		就職活動		卒業

■ 一次募集 ■ 二次募集

質問-3：現地での生活費を捻出できるか心配です。

回答-3：日本学生支援機構（JASSO）による留学生交流支援制度（短期派遣）奨学金に申し込みを行う事ができます。（※応募年度によって状況は変わります。）

- **JASSOが実施している給付型奨学金制度**
月額¥6万(アジア地区)
¥8万(他の地域)
支給期間:半年～1年

- **本学の採択人数:全学で約50名枠あり**
成績・国籍・保護者の収入等の要件有り

**JASSOで定められた成績評価係数が
2.30以上であること。**

その他、海外協定大学への交換留学（派遣）を対象とするいくつかの奨学金があります。

- ✓ 日本学生支援機構（JASSO）による第二種奨学金（短期留学）（貸与型）
- ✓ 横浜国立大学奨学金（横浜国立大学学術交流奨励事業（交換留学派遣生奨学金））
交換留学派遣生を対象として、横浜国立大学から一人10万円（1回限り）を上限とする奨学金を支給しています。支給人数は年度により異なります。
- ✓ 官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN」日本代表プログラム奨学金
平成26年度から開始された、文部科学省初の官民協働プロジェクトによる留学支援で、民間からの寄附により、日本代表として海外へ派遣するプログラムです。

12) 2022 年度スケジュール全体像

時期	イベント
5 月頃	インターナショナル・ウィーク 場所未定
5 月頃	全学留学説明会 場所未定
10 月～	経営学部「海外学修事前講習」開講
10 月中旬	経営学部主催交換留学帰国報告会（※海外学修事前講習の一環として開催） & 日越大学インターンシップ生歓迎会
10 月中	交換留学派遣生一次募集（国際教育センター等で詳細スケジュールを掲示）
10 月上旬～10 月中旬（予定）	経営学部による面接等の選考
11 月中旬	交換留学派遣候補生の決定（一次募集）
11 月中旬～12 月上旬 ※1 月上旬候補生掲示予定	交換留学二次募集 （※一次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象）
2 月以降 （※派遣先により異なる）	派遣先大学への入学願書の提出
1 月中を予定	交換留学二次募集の追加募集 （※二次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象）
2 月末～3 月	経営学部主催「豪州英語討論」（予定）
6 月下旬～7 月初旬 ※7 月中旬候補生掲示予定	交換留学三次募集 （※一次、二次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象）